

癌化学療法 投与計画書 （新規・変更）

カルテ番号

氏 名
生年月日
性別

提出日

主治医:

病名: 再発又は難治性の多発性骨髄腫

患者本人へ説明した内容:

プロトコール名: Isa+d療法

クール目
開始日
次回予定日

身長(cm) 体重(kg) 体表面積 (m²)

確認事項

□75歳以上の場合、レナデックス錠は20mg/週に減量。

点滴:0.2 μm又は0.22 μmのフィルターを使用すること							DAY 1	...	DAY 8	...	DAY 15	...	DAY 22	標準投与量
薬品名	プロトコール標準量	投与量	経路	点滴時間・速度	コメント		1月 0日		1月 7日		1月 14日		1月 21日	
1 レスタミンコーワ錠(10mg)		5錠	経口		サークリサ開始 15-60分前に投与		○	/	(○)	/	○	/	(○)	サークリサ mg
カロナール錠(200mg)		5錠	経口				○	/	(○)	/	○	/	(○)	
2 レナデックス錠(4mg)	40mg/body	10錠	経口				○	/	○	/	○	/	○	
3 生理食塩液		100mL	点滴	30分			○	/	(○)	/	○	/	(○)	
ガスター注20mg		1A	点滴				○	/	(○)	/	○	/	(○)	
4 生理食塩液		50mL	点滴	5分			○	/	(○)	/	○	/	(○)	
5 生理食塩液		500mL	点滴	初回: 25ml/hr(60min)→ 50ml/hr(30min)→以降 30分毎に25ml/hrずつ増 量し150ml/hrまで可 2回目: 50ml/hr(30min) →100ml/hr(30min)→以 降200ml/hr 3回目以降: 200ml/hr	全量が500mLに なるように薬剤量 で調節		○	/	(○)	/	○	/	(○)	
サークリサ点滴静注	20mg/kg		点滴				○	/	(○)	/	○	/	(○)	
6 生理食塩液		50mL	点滴	15分			○	/	(○)	/	○	/	(○)	

※網掛け部分にご記入ください。

※Infusion reaction発現時の対応は、添付文書参照。

◎臨床試験では、生食250mLバッグにIsa:10mg/kgを加えて調製したバッグ2つを更新して投与していたが、

MRより、生食500mLを用いて1バッグで投与している施設もあると情報あり、当院でも同様に上記の投与法で実施する方針となった。

(理論上濃度が同一になるので問題ないと判断したため)

1サイクル: 28日
投与日: サークリサ(1サイクル目) day1,8,15,22
サークリサ(2サイクル目以降) day1,15
レナデックス day1,8,15,22

※投薬上の注意などありましたら、ご指示下さい。